

## 平成 22 年度 新入社員の意識と就職活動状況アンケート調査 報告書

対象：平成 22 年度新入社員研修会（百五経済研究所主催）の参加者  
（主に三重県・愛知県に本社を置く企業の新入社員）

### （調査結果のまとめ）

#### 調査を実施した背景

平成 21 年度の学生の就職活動は、景気悪化の影響を受け 20 年度までの「売り手市場」から一変したため、学生の就職活動や就職観に大きな影響を与えたものと思われる。

本調査では、22 年度の新入社員を通じて、**学生の就職活動状況**、**若者の就職観**について調査を行い、これらの変化を把握した。

また、地元企業から“若者の価値観が理解できない”、“若者とのコミュニケーションがうまくとれない”といった若者の指導や接し方についての悩みをよく聞くことから、**若者の価値観**、**社内コミュニケーション促進に一役買う“業後の懇親会や社内行事”**についての意識を合わせて把握した。

#### 主な調査結果

##### <就職活動状況>

- ・1人あたりの“**平均訪問企業数**”は、高校卒を除き増加。特に**大学卒で大幅に増加**している。

##### <就職先を選んだ理由>

- ・就職先を選んだ理由は、「**仕事内容 (54.2%)**」、「**自宅通勤できる (42.9%)**」との回答割合が高い。

##### <就職活動を振り返って>

- ・就職活動に「**満足している**」は、**56.8%**。
- ・「満足していない (16.4%)」と回答する理由は、「もっと多くの企業を回ればよかった」など**自己の活動に対する反省**に関するものが目立った。

##### <入社後について思うこと>

- ・入社した企業に期待することは、「**温かい雰囲気職場づくり (57.8%)**」、「**コミュニケーションのよい職場 (55.4%)**」、「**やりがいのある仕事 (51.2%)**」が5割を超える。
- ・就職して不安なことは、「**業務の知識や技術の習得 (67.8%)**」、「**上司や同僚との人間関係 (65.3%)**」の回答割合が高い。

##### <入社後のスタイル>

- ・今の企業で「**定年まで働きたい (32.1%)**」が**トップ**。回答割合は3年連続で上昇。
- ・仕事とプライベートのバランスは、「**両方を適度にこなす (79.2%)**」が**多数派**。

##### <人生で大切だと思うもの>

- ・**人生で大切なものは、「家庭 (76.2%)**」が最も高く、「友達づきあい (47.2%)」、「健康 (46.2%)」、「仕事 (45.5%)」が続く。「出世 (3.6%)」よりも「社会貢献 (6.1%)」の回答割合が高い。

##### <社内行事に対する意識>

- ・仕事が終わった後の「**懇親会**」に**前向きな意見**（「積極的に参加したい」+「できるだけ参加したい」）が全体の**8割超**であった。
- ・仕事が終わった後の「懇親会」より**プライベートの大事な約束を優先したい意見**（「どちらかというと」+「絶対に優先する」）が**約4割 (37.5%)**であった。
- ・「懇親会」が職場の人間関係づくりに必要だと考えるのは**9割超**であった（95.5%）。

#### 【お問い合わせ先】

株式会社 百五経済研究所 経営コンサルティング部 川北、北村、森里  
TEL 059-228-9105 FAX 059-228-9380

# アンケート調査の概要

## 1. 調査対象

弊社主催の新入社員研修会に参加した平成 22 年度の新入社員  
140 社（主に三重県・愛知県に本社を置く企業）の新入社員

## 2. 調査の期間

平成 22 年 4 月 2 日～ 4 月 7 日

## 3. 調査方法

「新入社員研修会」会場で調査票を配布・回収（無記名）  
416 人分の回答を回収

## 4. 主な調査項目

1. 就職活動状況	3
1 - 1. 訪問企業数と内定した企業数	3
2. 企業を選んだ基準	6
2 - 1. 就職先に決定した理由	6
3. 就職活動を振り返って	9
3 - 1. 満足しているかどうか	9
3 - 2. 満足・不満足の原因	11
4. 入社後について思うこと	13
4 - 1. 企業に期待すること	13
4 - 2. 就職して不安なこと	15
5. 入社後のスタイル	17
5 - 1. 今の企業でいつまで働きたいか	17
5 - 2. 仕事とプライベートのバランス	19
6. 人生で大切だと思うもの	21
7. 職場でのつきあい（社内行事）についての意識	23
7 - 1. 仕事が終わった後の「懇親会」についてどう考えるか	23
7 - 2. 仕事が終わった後の「懇親会」とプライベートの大事な約束のどちらを優先するか	23
7 - 3. 仕事が終わった後の「懇親会」は職場の人間関係づくりに必要だと思うか	24
7 - 4. 休日の社内行事についてどう考えるか	24

### 本書での表記について

図表中の n は設問ごとの有効回答数を表す。

「22 年度」は「平成 22 年度の新入社員を対象にした調査結果」を表し、「21 年度中の就職活動」の内容を  
尋ねた結果を集計している。同様に各年度は以下の通り。

「18 年度」...平成 17 年度中の就職活動

「19 年度」...平成 18 年度中の就職活動

「20 年度」...平成 19 年度中の就職活動

「21 年度」...平成 20 年度中の就職活動

## 5. 有効回答の属性

### 性別

	回答数(人)	構成比(%)
男性	267	64.2
女性	144	34.6
不明	5	1.2

### 年齢

	回答数(人)	構成比(%)
19歳以下	116	27.9
20～21歳	96	23.1
22～24歳	155	37.3
25歳以上	45	10.8
不明	4	1.0

### 最終学歴

	回答数(人)	構成比(%)
高校卒	141	33.9
短大卒	21	5.0
専門学校卒	82	19.7
大学卒	150	36.1
大学院卒	12	2.9
その他	5	1.2
不明	5	1.2

「その他」は、「中学校」や「職業訓練校」卒業など。回答数が少ないため、分析は省略する。

### 就職先企業の業種

	回答数(人)	構成比(%)
製造業	140	33.7
建設業	18	4.3
運輸・通信業	26	6.3
卸・小売業	45	10.8
サービス業	124	29.8
公務員	1	0.2
その他	45	10.8
不明	17	4.1

# アンケート調査の分析

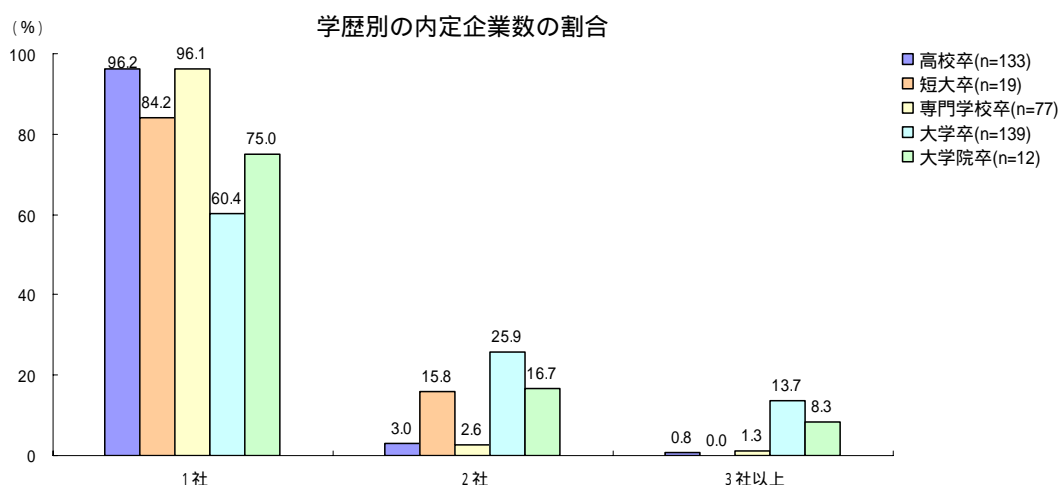
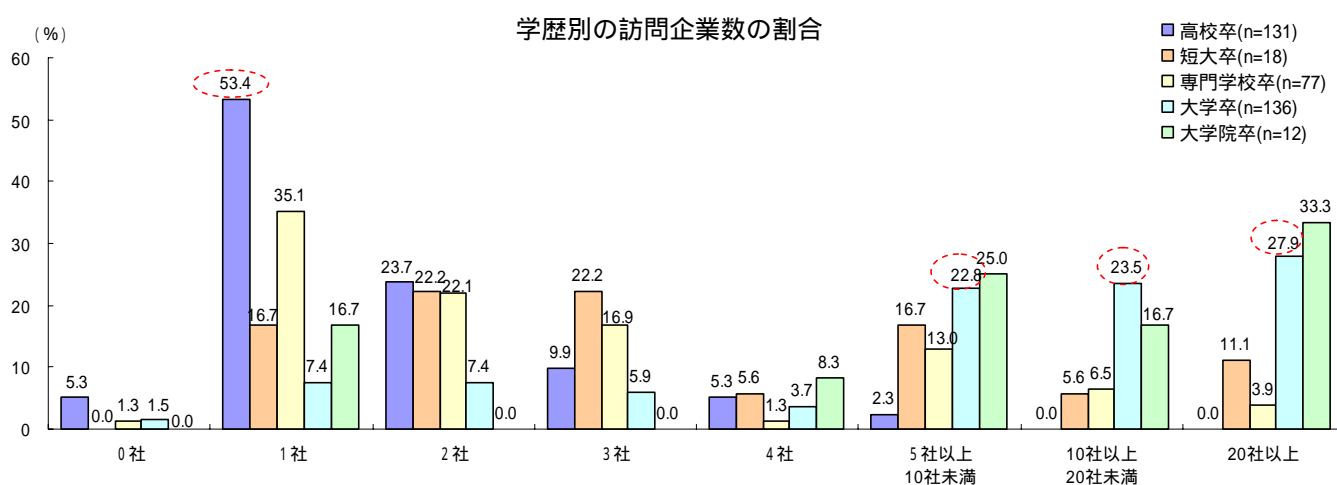
## 1. 就職活動状況

### 1 - 1. 訪問企業数と内定した企業数

就職活動で「訪問した企業の数(訪問企業数)」と「内定した企業の数(内定企業数)」を尋ねた。

訪問した企業数は、高校卒は半数以上が「1社」である(53.4%)。大学卒では、「20社以上」が27.9%、「10社以上20社未満」が23.5%、「5社以上10社未満」が22.8%となっており、5社以上訪問した学生が7割を超える(74.2%)。

内定した企業数は、どの学歴でみても「1社」が大部分を占める。



訪問した企業の数と、内定した企業数を平均し、学歴別に1人あたりの“平均訪問企業数”、“平均内定企業数”を算出した。

平成21年度調査と比較すると、高校卒以外は、訪問企業数が増加しており、特に、大学卒は「3.8社」増加している。

内定企業数は、昨年度と同水準にあり、大学卒は、訪問企業数が大幅に増加しているにもかかわらず、減少している（0.2社）。

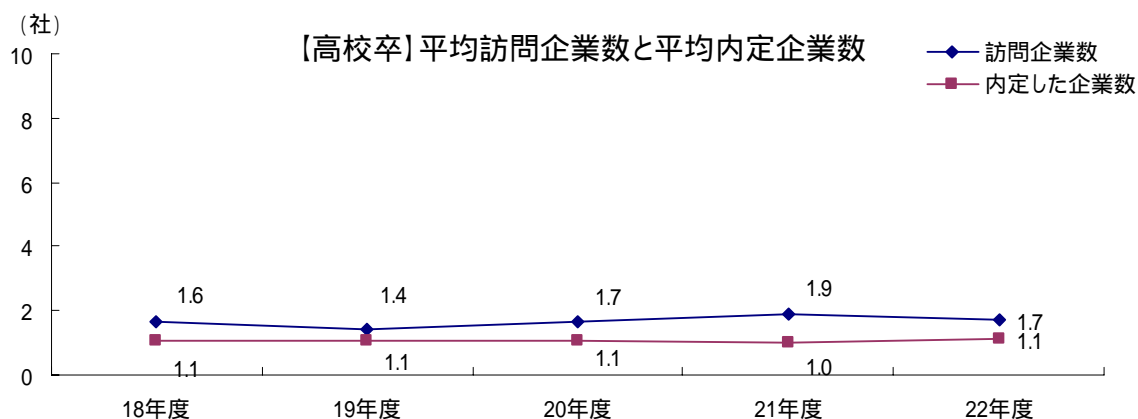
### 【学歴別の平均訪問企業数】

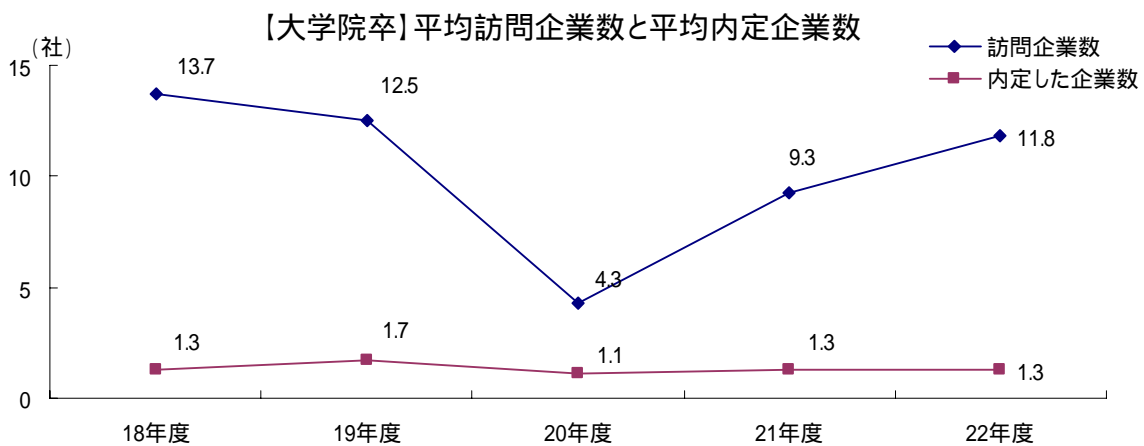
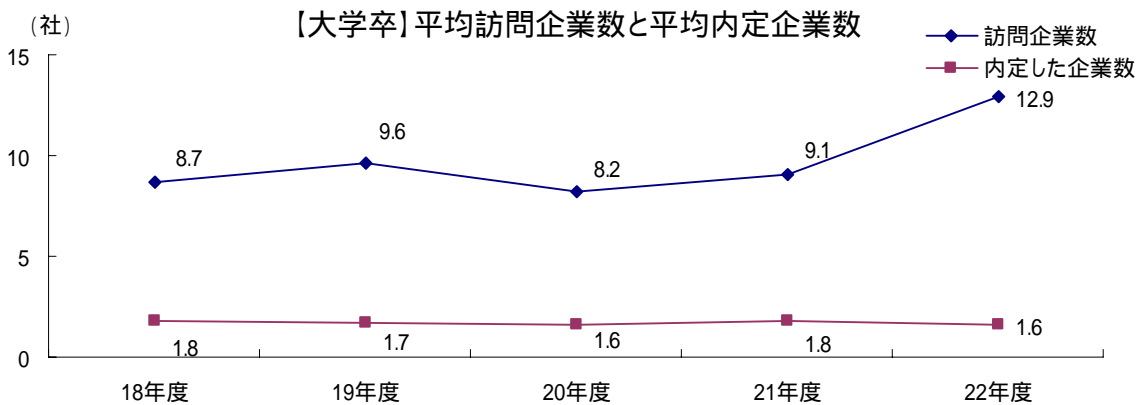
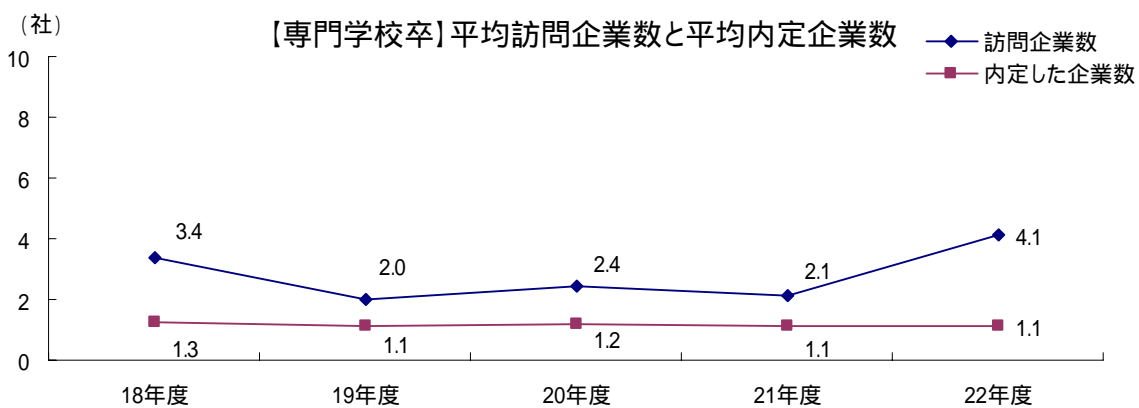
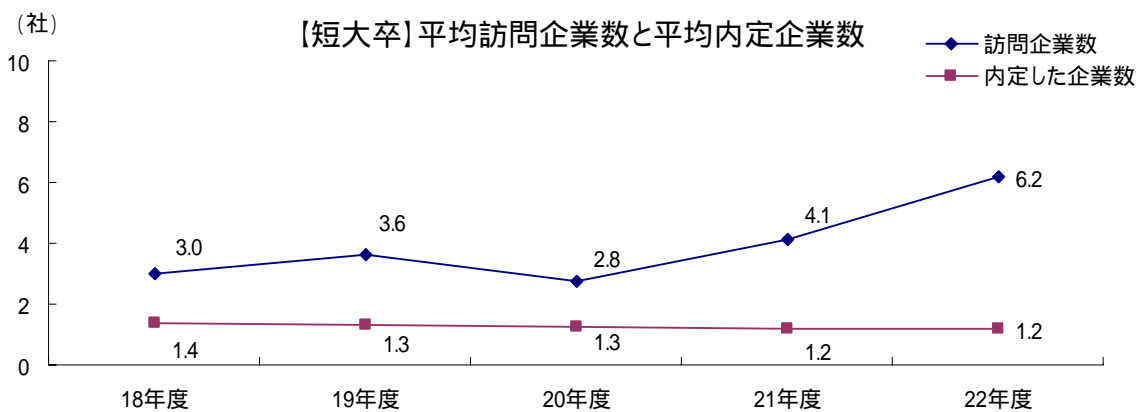
	平均訪問企業数（社）	平成21年度調査との差（社）
高校卒（n=131）	1.7	0.2
短大卒（n=18）	6.2	+2.1
専門学校卒（n=77）	4.1	+2.0
大学卒（n=136）	12.9	+3.8
大学院卒（n=12）	11.8	+2.5

### 【学歴別の平均内定企業数】

	平均内定企業数（社）	平成21年度調査との差（社）
高校卒（n=133）	1.1	+0.1
短大卒（n=19）	1.2	0.0
専門学校卒（n=77）	1.1	0.0
大学卒（n=139）	1.6	0.2
大学院卒（n=12）	1.3	0.0

### 【学歴別の平均訪問企業数と平均内定企業数の推移】

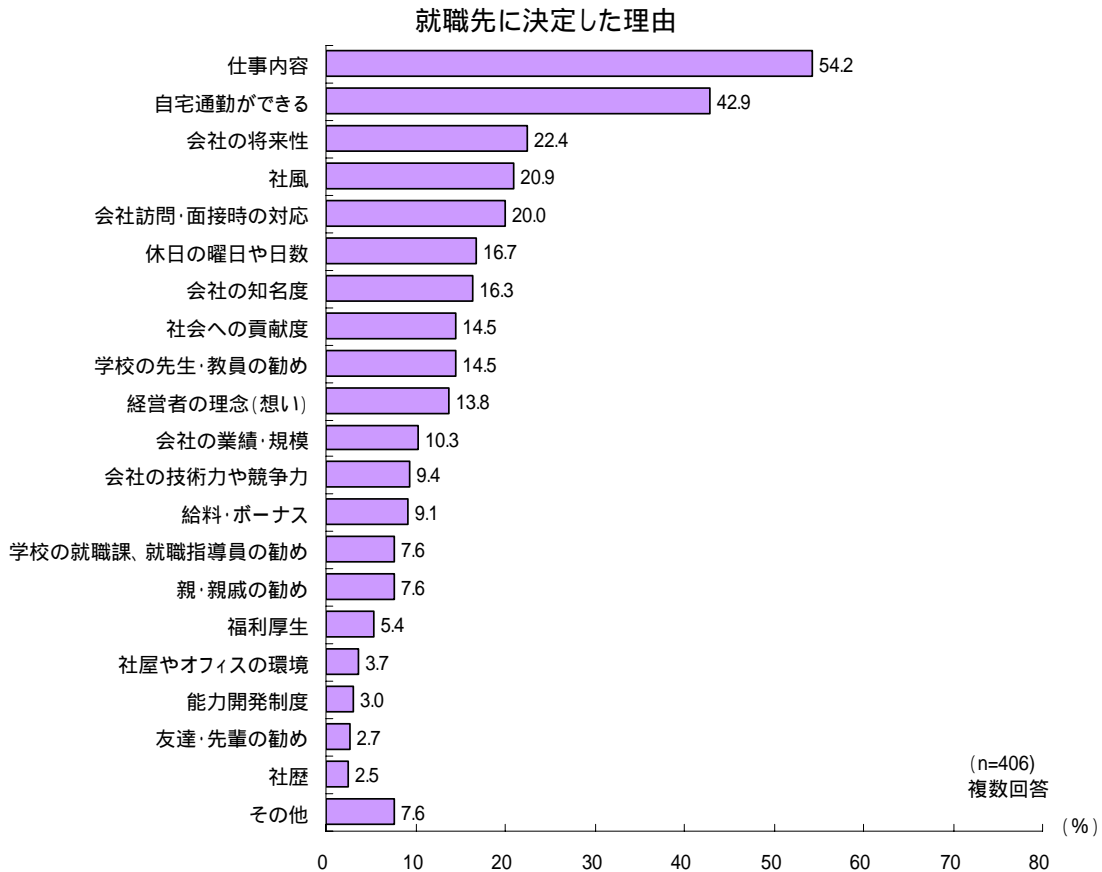




## 2. 企業を選んだ基準

### 2 - 1. 就職先に決定した理由（複数回答）

“就職先に決定した理由”については、「仕事内容」が54.2%と最も高く、次いで「自宅通勤できる（42.9%）」、「会社の将来性（22.4%）」が続く。



男女別でみると、男性の方が「会社の技術力や競争力（12.8%）」、「会社の将来性（25.2%）」、「会社の業績・規模（12.8%）」等の回答割合が高く、女性の方が「自宅通勤ができる（49.7%）」、「会社訪問・面接時の対応（24.5%）」等が高い。

学歴別でみると、高校卒は、他の学歴より「学校の先生・教員の勧め（26.5%）」、「給料・ボーナス（16.9%）」、「休日の曜日や日数（27.2%）」の回答割合が高く、大学卒は「会社訪問・面接時の対応（31.5%）」が高い。

#### 【「就職先に決定した理由」 男女別回答割合】

(%)

		会社の知名度	会社の将来性	会社の業績・規模	会社の技術力や競争力	社歴	仕事内容	給料・ボーナス
男女別合計(n=401)		16.5	22.7	10.5	9.5	2.5	54.4	9.0
男女別	男性(n=258)	18.6	25.2	12.8	12.8	3.1	55.8	9.3
	女性(n=143)	12.6	18.2	6.3	3.5	1.4	51.7	8.4
		経営者の理念(想い)	社会への貢献度	社風	能力開発制度	自宅通勤ができる	休日の曜日や日数	学校の先生・教員の勧め
男女別合計(n=401)		13.7	14.5	21.2	3.0	42.9	16.7	14.7
男女別	男性(n=258)	14.0	16.3	21.7	3.1	39.1	17.8	16.3
	女性(n=143)	13.3	11.2	20.3	2.8	49.7	14.7	11.9

( 事 頁 へ 続 く )

		学校の就職課、就職指導員の勧め	親・親戚の勧め	友達・先輩の勧め	社屋やオフィスの環境	会社訪問・面接時の対応	福利厚生	その他
男女別合計(n=401)		7.7	7.7	2.7	3.7	20.0	5.2	7.5
男女別	男性(n=258)	7.4	7.4	1.6	2.3	17.4	5.0	6.6
	女性(n=143)	8.4	8.4	4.9	6.3	24.5	5.6	9.1

【「就職先に決定した理由」 学歴別回答割合】

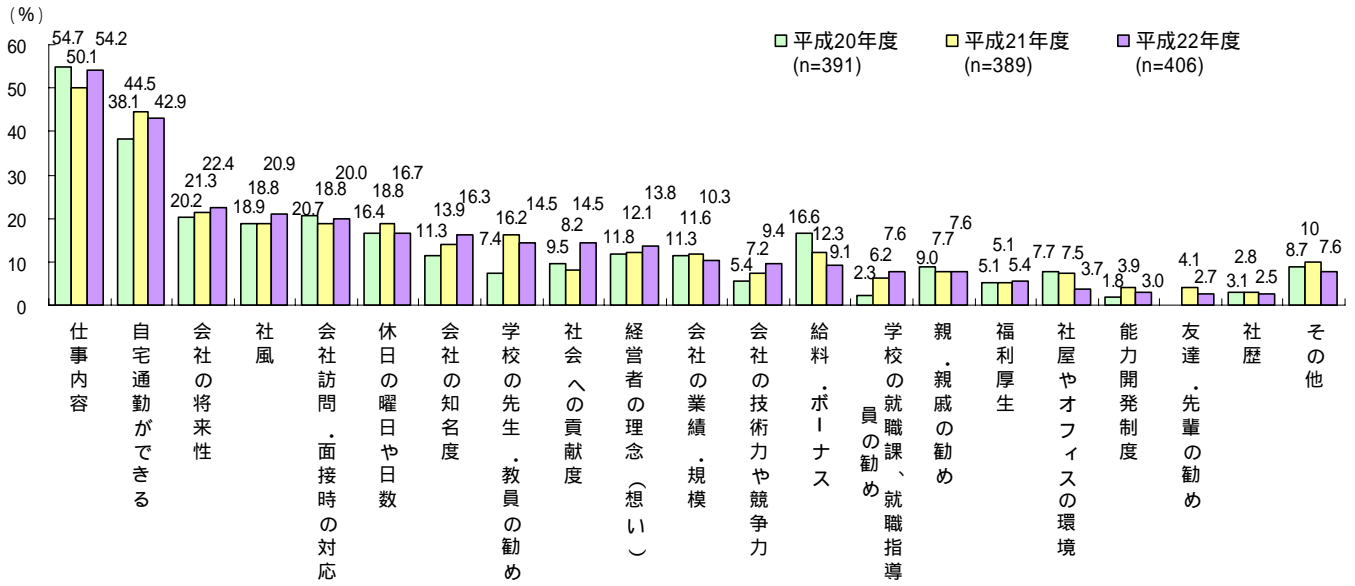
(%)

		会社の知名度	会社の将来性	会社の業績・規模	会社の技術力や競争力	社歴	仕事内容	給料・ボーナス
学歴別合計(n=401)		16.2	22.2	10.5	9.5	2.5	54.1	9.0
学歴別	高校卒(n=136)	11.8	22.1	12.5	8.1	2.2	46.3	16.9
	短大卒(n=20)	25.0	10.0	5.0	0.0	0.0	55.0	5.0
	専門学校卒(n=82)	25.6	17.1	13.4	13.4	4.9	54.9	4.9
	大学卒(n=146)	14.4	24.7	8.9	7.5	2.1	59.6	5.5
	大学院卒(n=12)	0.0	41.7	0.0	41.7	0.0	83.3	0.0
	その他(n=5)	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
		経営者の理念(想い)	社会への貢献度	社風	能力開発制度	自宅通勤ができる	休日の曜日や日数	学校の先生・教員の勧め
学歴別合計(n=401)		14.0	14.7	20.9	2.7	42.9	16.7	14.7
学歴別	高校卒(n=136)	10.3	8.1	14.0	0.7	47.8	27.2	26.5
	短大卒(n=20)	0.0	10.0	10.0	5.0	35.0	20.0	15.0
	専門学校卒(n=82)	11.0	7.3	9.8	1.2	29.3	8.5	14.6
	大学卒(n=146)	20.5	23.3	33.6	4.8	48.6	13.0	4.8
	大学院卒(n=12)	25.0	41.7	41.7	8.3	25.0	0.0	0.0
	その他(n=5)	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0
		学校の就職課、就職指導員の勧め	親・親戚の勧め	友達・先輩の勧め	社屋やオフィスの環境	会社訪問・面接時の対応	福利厚生	その他
学歴別合計(n=401)		7.2	7.7	2.7	3.7	20.2	5.2	7.7
学歴別	高校卒(n=136)	4.4	8.8	0.7	2.9	11.8	4.4	6.6
	短大卒(n=20)	5.0	15.0	10.0	10.0	20.0	15.0	0.0
	専門学校卒(n=82)	15.9	9.8	1.2	2.4	14.6	6.1	9.8
	大学卒(n=146)	5.5	4.8	4.1	4.1	31.5	4.1	8.9
	大学院卒(n=12)	8.3	8.3	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0
	その他(n=5)	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0



21年度調査と比較すると「社会への貢献度」(前年比+6.3ポイント)、「仕事内容」(同+4.1ポイント)等の回答割合が上昇し、「社屋やオフィスの環境」(同-3.8ポイント)、「給料・ボーナス」(同-3.2ポイント)等は低下している。

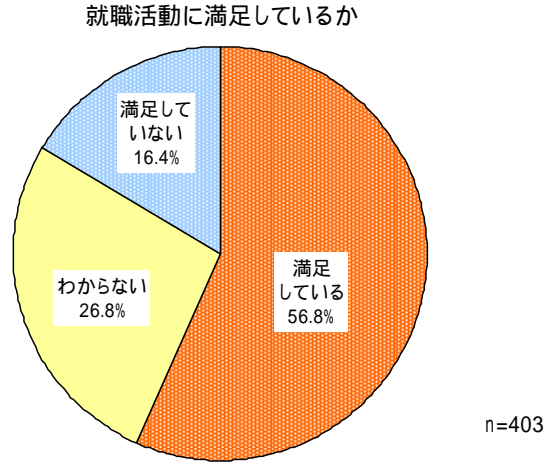
就職先に決定した理由(回答割合の推移)



### 3 . 就職活動を振り返って

#### 3 - 1 . 満足しているかどうか

“ 就職活動に満足をしているか ” については、「満足している ( 56.8% )」が約 6 割を占める。



男女別では、大きな違いはみられなかった。

学歴別でみると、短大卒は、他の学歴より「満足している ( 42.1% )」の回答割合が低い。

#### 【「就職活動の満足度」 男女別回答割合】

(%)

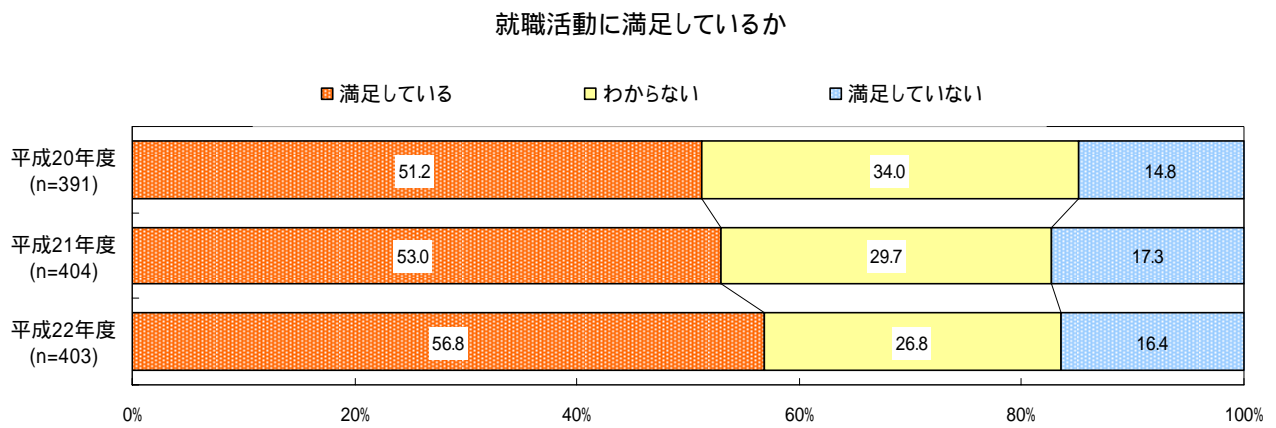
		満足している	満足していない	わからない
男女合計 (n=399)		57.1	16.0	26.8
男女別	男性 (n=263)	58.9	16.7	24.3
	女性 (n=136)	53.7	14.7	31.6

#### 【「就職活動の満足度」 学歴別回答割合】

(%)

		満足している	満足していない	わからない
学歴別合計 (n=398)		56.5	16.3	27.1
学歴別	高校卒 (n=136)	57.4	12.5	30.1
	短大卒 (n=19)	42.1	21.1	36.8
	専門学校卒 (n=79)	55.7	20.3	24.1
	大学卒 (n=148)	56.1	18.9	25.0
	大学院卒 (n=12)	75.0	0.0	25.0
	その他 (n=4)	75.0	0.0	25.0

21年度調査と比較すると、「満足している」(前年比+3.8ポイント)との回答割合が上昇している。



### 3 - 2 . 満足・不満足の原因（自由記入回答）

---

#### 「満足」の理由

“「満足」の理由”には様々なものがみられたが、「希望の企業に就職できたから」、「希望の仕事に就くことができたから」や、「納得いくまで活動できたから」という内容が多かった。

これらのほか、「就職が難しい時期に内定を貰えた」、「自分を必要としてくれる会社に出会えた」、「活動を通じて自分が成長することができた」、「準備していたこと（面接の練習など）の成果がでた」、「就職先の雰囲気が良い（就職先の方が優しくしてくれる）」との内容や、「楽に決まったから」との内容のものがみられた。

#### 【具体的な回答内容】

- ・希望の会社に就職できたから（高校卒、短大卒、専門学校卒、大学卒、大学院卒）
- ・就職活動を通して自分のモチベーションを上げてくれるこの会社に出会えたから（大学卒）
- ・就職難でとても大変だったけど、自分を評価してくれる会社で働くことができるため（大学卒）
- ・自分を必要としてくれる会社に巡り会えたから（大学卒）
- ・希望の職種に就職できたから（高校卒、専門学校卒、大学卒）
- ・好きな業種で働くことができたから（高校卒、大学卒）
- ・好きなことができるから（専門学校卒）
- ・大学で学んだことを活かせる仕事だから（大学卒）
- ・自分の特技を活かせる仕事内容だから（大学卒）
- ・最後まで諦めずにやり通したから（高校卒）
- ・全力で頑張った結果だから（高校卒）
- ・自分なりに精一杯がんばり、結果もついてきたため（大学卒）
- ・悩んだ中で一番納得できる会社を選んだから（高校卒、大学院卒）
- ・本当に自分に合っている会社を見極められたから（短大卒）
- ・就職難の中、無事に職につけたから（高校卒、専門学校卒、大学卒）
- ・就職活動を通して自分を高めることができ、現在の会社に就職できたため（専門学校卒）
- ・自分を知ることができたから（大学卒）
- ・色々な会社の活動内容を知る事ができたから（高校卒）
- ・様々な人と交流する機会がもてたから（大学卒）
- ・高校の先生方にたくさん助けられたから（高校卒）
- ・自分で満足できるほどの準備をして挑めたから（大学卒）
- ・事前に見学して仕事内容を明確にできたから（高校卒）
- ・アルバイトをずっとして、ある程度認められて入れたから（高校卒）
- ・自分が思っていた通りの会社だった（専門学校卒）
- ・イメージよりも、さらに良い会社だと分かったから（高校卒）
- ・今の職場は楽しく、毎日充実して働けそうなので（大学卒）
- ・明るい職場に就職できたから（高校卒）
- ・仕事内容や先輩などがすごく良いから（高校卒）
- ・皆さんが優しく接してくれるので働きやすい（高校卒、大学卒）
- ・良い同僚にめぐり会えた気がする（専門学校卒）
- ・家からも近く、会社内の感じも良いから（大学卒）
- ・土日休みだから（専門学校卒）
- ・比較的早く決まったから（高校卒、専門学校卒、大学卒）

### 「不満足」の理由

“「不満足」の理由”の多くは、自己の活動の反省に関するものや「希望通りの企業に入れなかった」との内容が多かった。

自己の活動の反省の内容は、「もっと多くの企業を回ればよかった」との内容が最も多く、「早く始めればよかった」「準備不足であった」との意見も複数みられた。

#### 【具体的な回答内容】

- ・もう少し積極的に色々な会社を訪問すれば良かった（高校卒、短大卒、大学卒）
- ・もう少し多くの企業を受ければよかったと思うので（大学卒）
- ・内定をもらった時点で就職活動を終らせてしまった（大学卒）
- ・たくさん面接を受けたら良かった（短大卒）
- ・時間をしっかりかけずに就職活動をした（高校卒）
- ・もっと早くから始めて、多くの会社を見たかった（専門学校卒、大学卒）
- ・将来の自分の像を描いて活動しきれていなかった（大学卒）
- ・もっと積極的・具体的に動くべきだったと後悔している（大学卒）
- ・自分の中で積極的に取り組んでいなかったから（専門学校卒）
- ・仕事というものの重要性がわからず、なおざりに就職活動を行った（大学卒）
- ・企業の事をちゃんと調べたかった（大学卒）
- ・インターンシップを受けてみるべきだったと思う（大学卒）
- ・第一志望の会社に就職できなかったから（専門学校卒）
- ・不況でなかなか決められなかった（専門学校卒）
- ・内定は頂けたものの、結局自分の希望と大きく違った業種になったため（大学卒）
- ・面接で自分を出し切れなかったため（専門学校卒）
- ・自分にはまだまだ社会人になるには早いと思ったから（専門学校卒）

### 「わからない」の理由

“「わからない」の理由”は、「実際に働いてみないとわからない」という内容の他に、“「不満足」の理由”と同様「あまり多くの企業を見ていないため実感がない」、「活動が少なかった」との内容がほとんどを占めた。

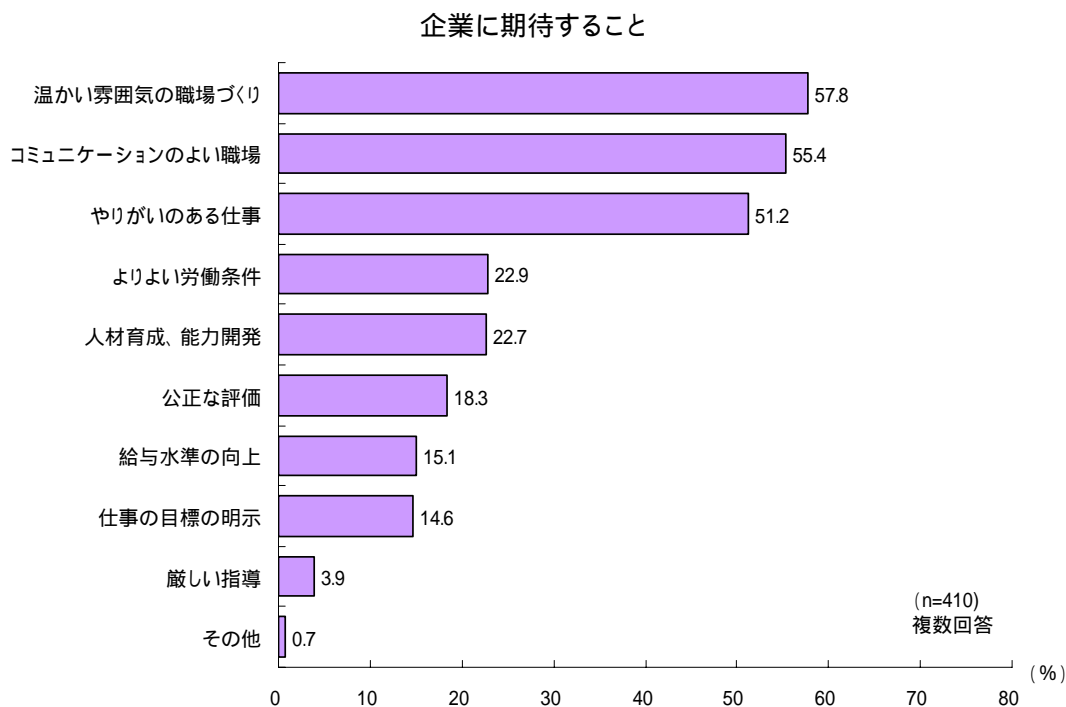
#### 【具体的な回答内容】

- ・まだ現場で働いていないため具体的なことがわからない（高校卒、大学卒、大学院卒）
- ・いくつもの会社を受けたわけではないから（高校卒、短大卒、専門学校卒、大学卒）
- ・もっと前から就活は始めておいた方が良かった（短大卒）
- ・たくさんの会社を訪問すれば良かったと感じているから（短大卒、大学卒）
- ・自分自身の将来ビジョンが明確ではないため（大学卒）

## 4. 入社後について思うこと

### 4-1. 企業に期待すること（複数回答、3つまで）

“入社した企業にどのようなことを期待するか”については、「温かい雰囲気職場づくり」が57.8%と最も高く、次いで「コミュニケーションのよい職場」が55.4%、「やりがいのある仕事」が51.2%と続いており、5割以上の回答割合となっている。



男女別でみると、男性の方が「仕事の目標の明示(17.5%)」、「給与水準の向上(17.1%)」、「人材開発、能力開発(24.3%)」等の回答割合が高く、女性の方が「温かい雰囲気職場づくり(65.0%)」、「コミュニケーションのよい職場(60.1%)」等が高い。

学歴別でみると、高校卒は、他の学歴より「コミュニケーションのよい職場(63.6%)」、「温かい雰囲気職場づくり(67.1%)」の回答割合が高く、大学卒は「公正な評価(26.4%)」が高い。

#### 【「企業に期待すること」 男女別回答割合】 ( % )

		仕事の目標の明示	公正な評価	厳しい指導	コミュニケーションのよい職場	温かい雰囲気職場づくり	人材育成、能力開発	給与水準の向上
男女別合計(n=406)		14.5	17.7	3.9	55.2	58.1	22.9	15.3
男女別	男性(n=263)	17.5	18.3	4.2	52.5	54.4	24.3	17.1
	女性(n=143)	9.1	16.8	3.5	60.1	65.0	20.3	11.9
		よりよい労働条件	やりがいのある仕事	その他				
男女別合計(n=406)		22.9	51.0	0.7				
男女別	男性(n=263)	22.8	48.3	1.1				
	女性(n=143)	23.1	55.9	0.0				

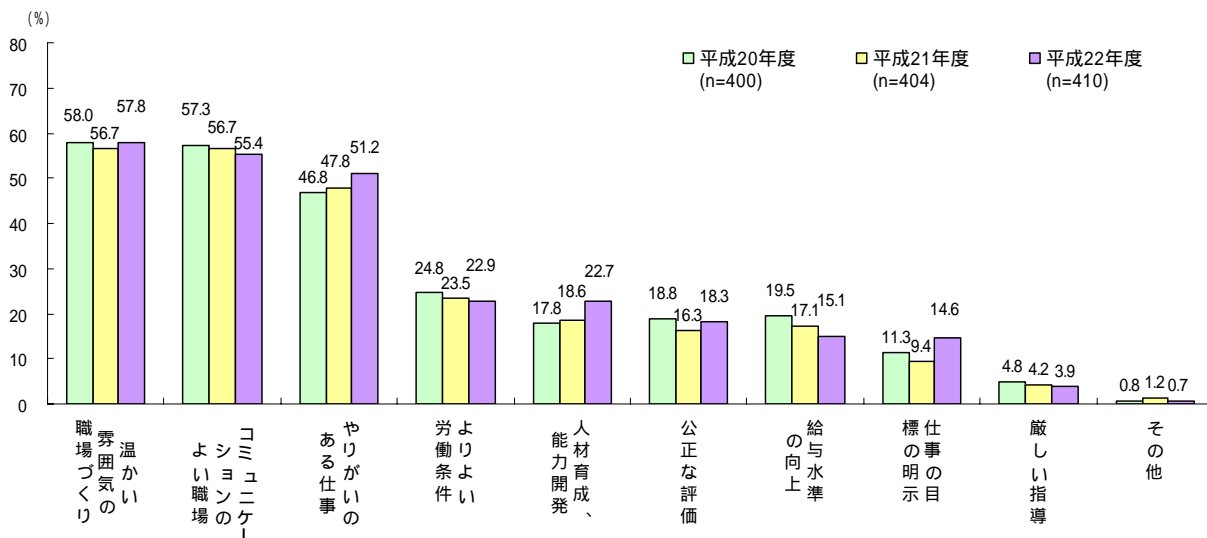
【「企業に期待すること」 学歴別回答割合】

(%)

		仕事の目標の明示	公正な評価	厳しい指導	コミュニケーションのよい職場	温かい雰囲気職場づくり	人材育成、能力開発	給与水準の向上
学歴別合計(n=405)		14.6	18.3	4.0	55.3	58.3	22.7	15.1
学歴別	高校卒(n=140)	12.9	13.6	1.4	63.6	67.1	9.3	15.7
	短大卒(n=20)	10.0	5.0	10.0	60.0	65.0	15.0	15.0
	専門学校卒(n=80)	20.0	15.0	7.5	55.0	53.8	21.3	16.3
	大学卒(n=148)	12.2	26.4	2.0	51.4	54.7	35.8	14.9
	大学院卒(n=12)	33.3	16.7	25.0	16.7	16.7	50.0	8.3
	その他(n=5)	20.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0
		よりよい労働条件	やりがいのある仕事	その他				
学歴別合計(n=405)		22.5	51.4	0.7				
学歴別	高校卒(n=140)	22.1	51.4	0.7				
	短大卒(n=20)	20.0	50.0	0.0				
	専門学校卒(n=80)	17.5	55.0	1.3				
	大学卒(n=148)	25.0	50.7	0.0				
	大学院卒(n=12)	25.0	33.3	8.3				
	その他(n=5)	40.0	60.0	0.0				

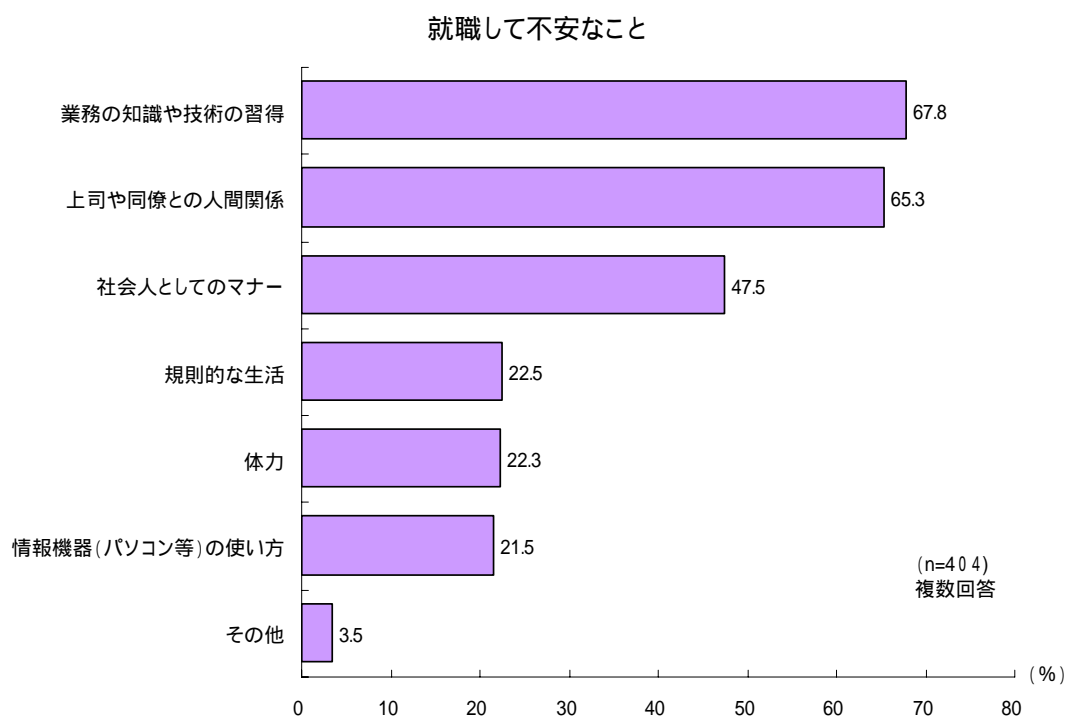
21年度調査と比較すると「仕事の目標の明示」(前年比+5.2ポイント)、「人材育成、能力開発」(同+4.1ポイント)、「やりがいのある仕事」(同+3.4ポイント)等の回答割合が上昇し、「給与水準の向上」(同 2.0ポイント)、「コミュニケーションのよい職場」(同 1.3ポイント)等は低下している。

企業に期待すること(回答割合の推移)



## 4 - 2 . 就職して不安なこと（複数回答）

“ 就職して不安に感じていること ” については、「業務の知識や技術の習得」が 67.8%と最も高く、次いで「上司や同僚との人間関係」が 65.3%と続いており、ともに 6 割以上の回答割合となっている。



男女別にみると、女性の方が「上司や同僚との人間関係（76.9%）」の回答割合が高く、男性より 10 ポイント以上高い。

学歴別でみると、高校卒は、他の学歴より「情報機器の使い方（24.6%）」の回答割合が高く、大学卒は「社会人としてのマナー（58.2%）」が高い。

### 【「就職して不安なこと」 男女別回答割合】

(%)

		上司や同僚との人間関係	業務の知識や技術の習得	情報機器（パソコン等）の使い方	社会人としてのマナー	規則的な生活	体力	その他
全体 (n=399)		65.4	67.4	21.8	47.4	22.8	22.3	3.3
男女別	男性 (n=259)	64.1	68.0	22.4	47.5	23.9	22.0	3.5
	女性 (n=140)	76.9	66.4	20.7	47.1	20.7	22.9	2.9



【「就職して不安なこと」 学歴別回答割合】

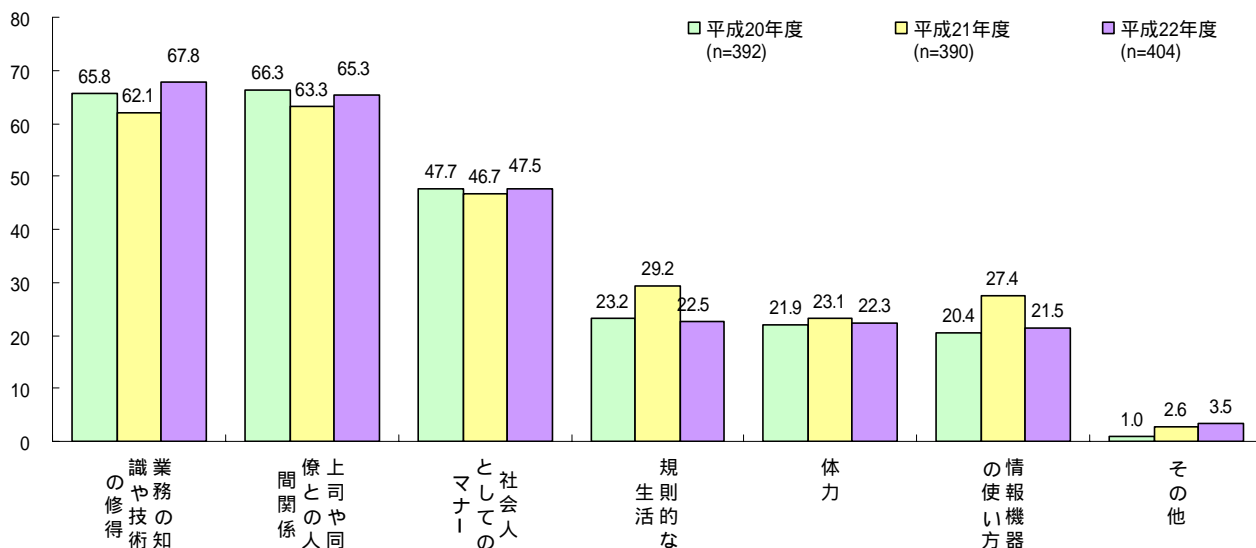
(%)

		上司や同僚との人間関係	業務の知識や技術の修得	情報機器（パソコン等）の使い方	社会人としてのマナー	規則的な生活	体力	その他
全体 (n=399)		65.2	67.4	21.6	47.4	22.6	22.3	3.5
学歴別	高校卒 (n=134)	69.4	69.4	24.6	43.3	22.4	21.6	1.5
	短大卒 (n=21)	85.7	57.1	19.0	33.3	14.3	28.6	4.8
	専門学校卒 (n=81)	66.7	69.1	16.0	40.7	22.2	24.7	3.7
	大学卒 (n=146)	57.5	66.4	24.0	58.2	24.7	21.2	5.5
	大学院卒 (n=12)	58.3	58.3	8.3	41.7	25.0	25.0	0.0
	その他 (n=5)	80.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

21年度調査と比較すると「業務の知識や技術の習得」(前年対比+5.7ポイント)等の回答割合が上昇し、「規則的な生活」(同 6.7ポイント)、「情報機器の使い方」(同 5.9ポイント)等は低下している。

就職して不安なこと(回答割合の推移)

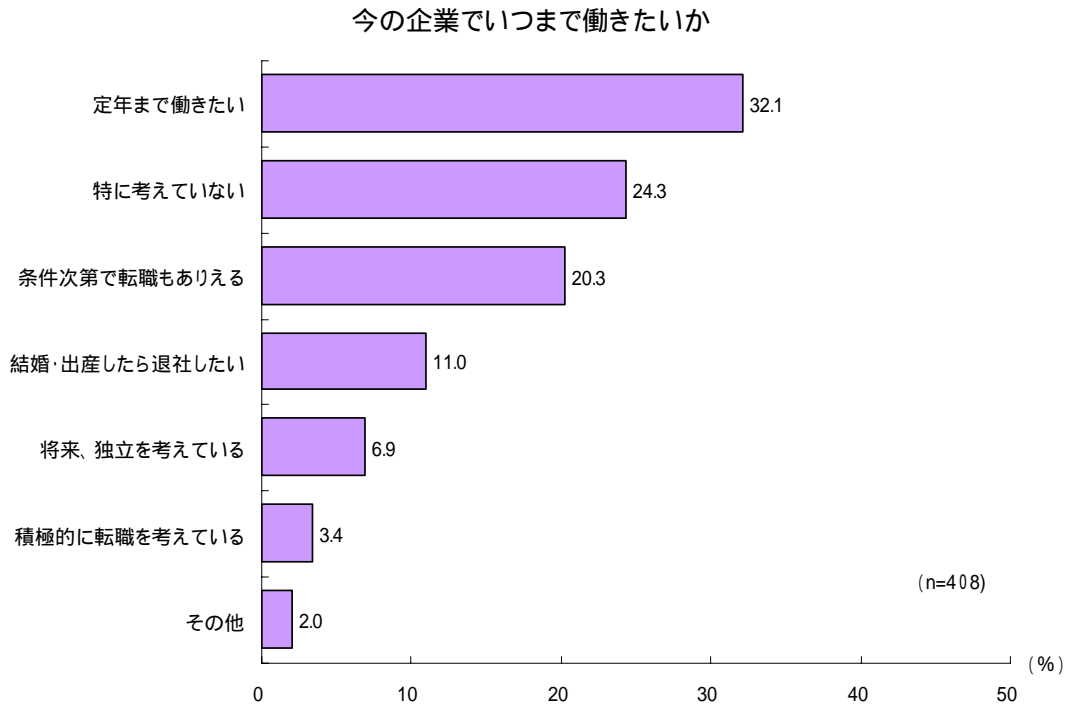
(%)



## 5 . 入社後のスタイル

### 5 - 1 . 今の企業でいつまで働きたいか

“今の企業でいつまで働きたいか”については、「定年まで働きたい」が、32.1%と最も高く、次いで「特に考えていない(24.3%)」、「条件次第で転職もありえる(20.3%)」が続く。



男女別で見ると、男性の方が「定年まで働きたい(42.7%)」の回答割合が高く、女性より30ポイント以上高い。

学歴別で見ると、大学卒は、他の学歴より「条件次第で転職もありえる(27.9%)」の回答割合が高い。

【「今の企業でいつまで働きたいか」 男女別回答割合】 ( % )

		定年まで働きたい	条件次第で転職もありえる	積極的に転職を考えている	将来、独立を考えている	結婚・出産したら退社したい	特に考えていない	その他
男女別 (n=403)		32.0	20.1	3.2	6.9	11.2	24.6	2.0
男女別	男性 (n=260)	42.7	23.8	2.7	9.2	0.4	19.6	1.5
	女性 (n=143)	12.6	13.3	4.2	2.8	30.8	33.6	2.8

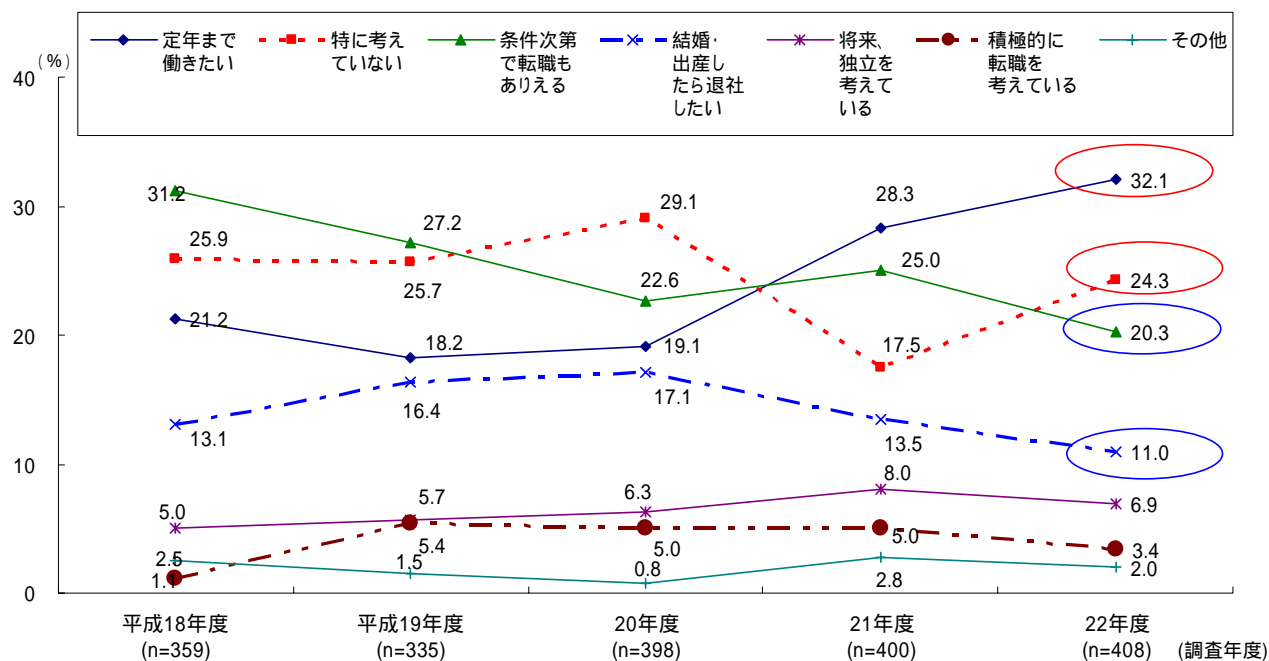
【「今の企業でいつまで働きたいか」 学歴別回答割合】

(%)

		定年まで働きたい	条件次第で転職もありえる	積極的に転職を考えている	将来、独立を考えている	結婚・出産したら退社したい	特に考えていない	その他
学歴別合計(n=403)		32.0	20.1	3.5	6.9	11.2	24.6	1.7
学歴別	高校卒(n=139)	30.9	14.4	3.6	5.0	16.5	26.6	2.9
	短大卒(n=21)	14.3	23.8	4.8	9.5	19.0	28.6	0.0
	専門学校卒(n=80)	36.3	18.8	1.3	15.0	5.0	22.5	1.3
	大学卒(n=147)	31.3	27.9	4.1	3.4	8.8	23.8	0.7
	大学院卒(n=11)	54.5	0.0	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1
	その他(n=5)	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0

21年度調査と比較すると「特に考えていない」(前年対比+6.8ポイント)、「定年まで働きたい」(同+3.8ポイント)の回答割合が上昇し、「条件次第で転職もありえる」(同-4.7ポイント)、「結婚・出産したら退社したい」(同-2.5ポイント)等は低下している。

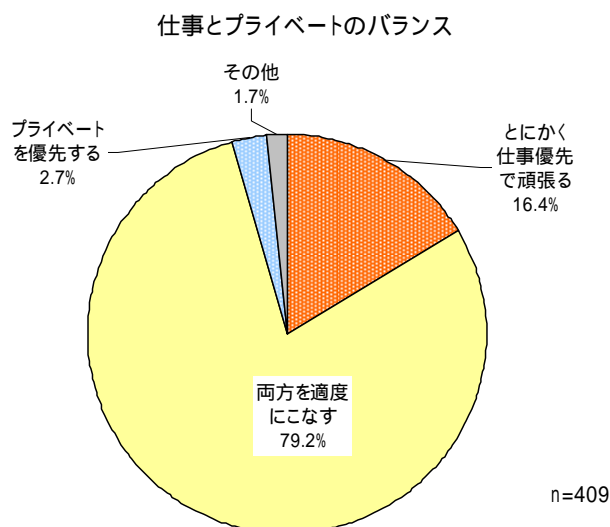
就職先でいつまで働きたいか



(注) 平成22年度は、過去の調査と比べ回答数に占める男性の割合が高くなっている。

## 5 - 2 . 仕事とプライベートのバランス

“仕事とプライベートのバランスをどのように考えているか”については、「両方を適度にこなす（79.2%）」が約8割を占める。



男女別では、大きな違いはみられなかった。

学歴別では、大きな違いはみられなかった。

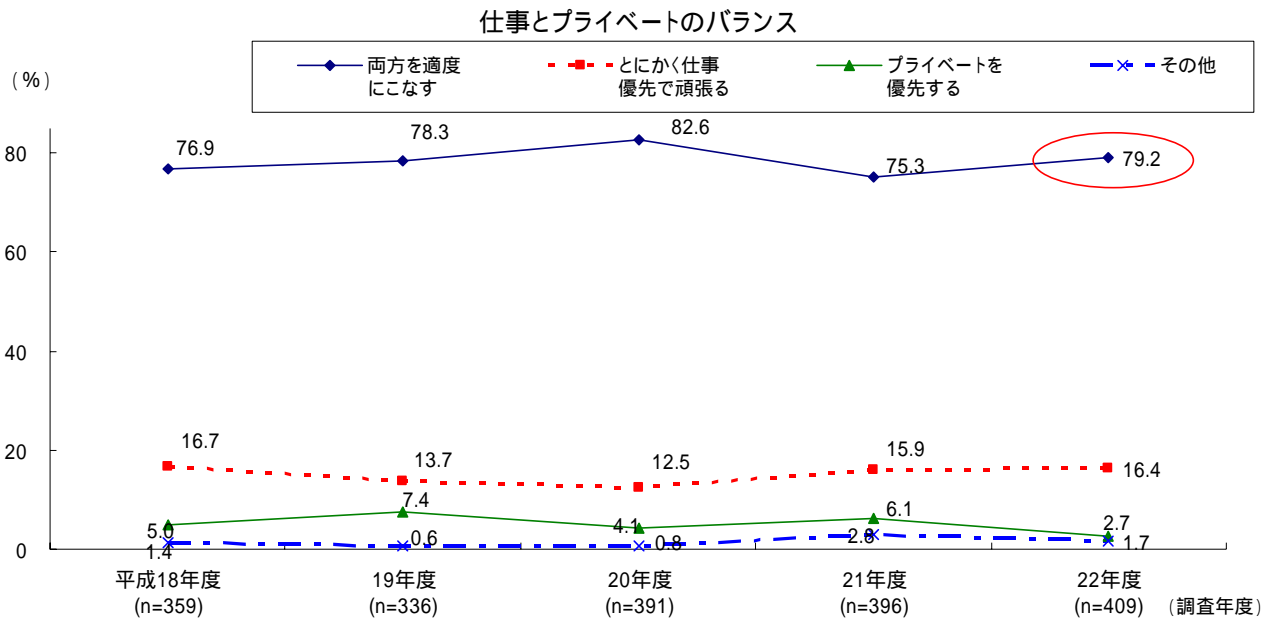
### 【「仕事とプライベートのバランス」 男女別回答割合】 ( % )

		とにかく仕事優先で頑張る	プライベートを優先する	両方を適度にこなす	その他
男女別合計 (n=404)		16.3	2.7	79.2	1.7
男女別	男性 (n=264)	16.7	2.7	78.8	1.9
	女性 (n=140)	15.7	2.9	80.0	1.4

### 【「仕事とプライベートのバランス」 学歴別回答割合】 ( % )

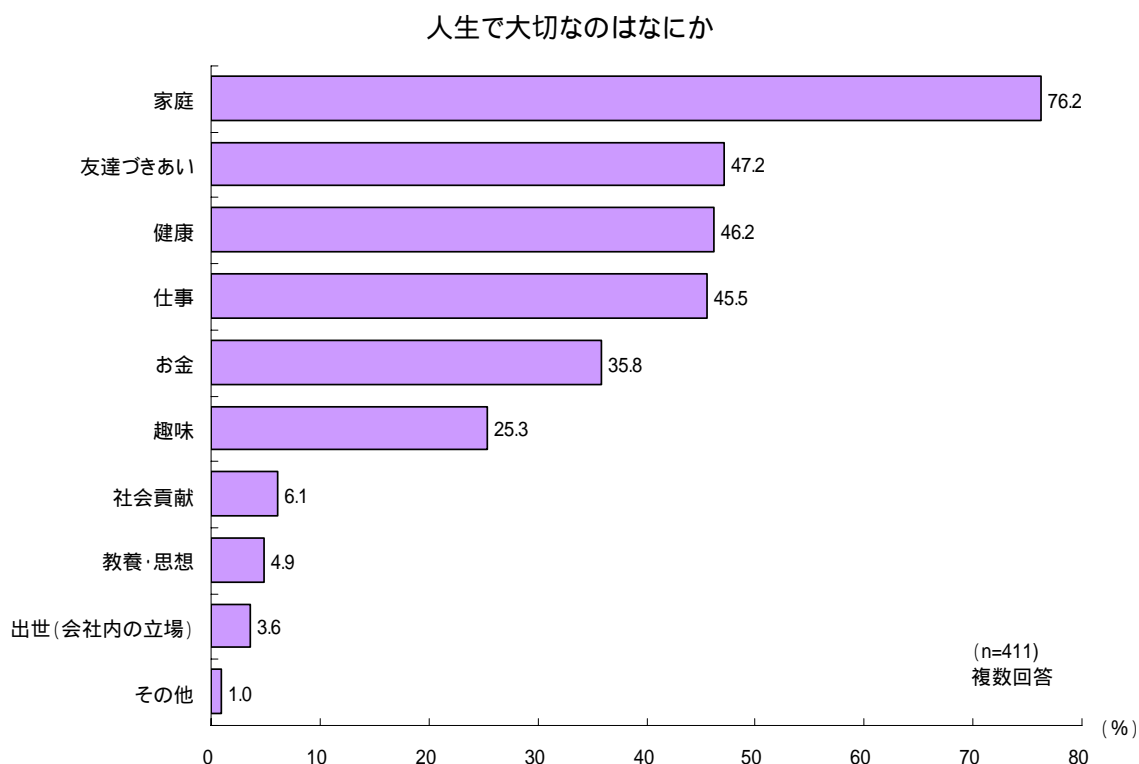
		とにかく仕事優先で頑張る	プライベートを優先する	両方を適度にこなす	その他
学歴別合計 (n=404)		16.6	2.7	79.0	1.7
学歴別	高校卒 (n=138)	15.2	2.2	81.2	1.4
	短大卒 (n=21)	14.3	0.0	85.7	0.0
	専門学校卒 (n=82)	18.3	2.4	76.8	2.4
	大学卒 (n=146)	16.4	4.1	77.4	2.1
	大学院卒 (n=12)	16.7	0.0	83.3	0.0
	その他 (n=5)	40.0	0.0	60.0	0.0

21年度調査と比較すると「両方を適度にこなす」(前年比+3.9ポイント)の回答割合が上昇し、「プライベートを優先する」(同 3.4ポイント)は低下している。



## 6. 人生で大切だと思うもの（複数回答、3つまで） 今回調査で新しく設定した設問

“あなたにとって、人生で大切なものはなにか”については、「家族」との回答が76.2%と最も高く、次いで「友達づきあい（47.2%）」、「健康（46.2%）」、「仕事（45.5%）」が続く。



男女別にみると、男性の方が「趣味（30.7%）」の回答割合が高く、女性より15ポイント以上高い。女性の方が「健康（62.0%）」の回答割合が高く、男性より20ポイント以上高い。

学歴別では、大きな違いはみられなかった。

### 【「人生で大切なもの」 男女別回答割合】 (%)

		家庭	仕事	出世 (会社内の立場)	趣味	健康	お金	社会 貢献
男女別合計(n=406)		76.6	45.8	3.7	25.1	45.8	36.0	5.4
男女別	男性(n=264)	75.0	48.9	5.3	30.7	37.1	35.6	6.4
	女性(n=142)	79.6	40.1	0.7	14.8	62.0	36.6	3.5
		友達づきあい	教養・思想	その他				
男女別合計(n=406)		47.8	4.7	1.0				
男女別	男性(n=264)	47.0	4.5	1.1				
	女性(n=142)	49.3	4.9	0.7				

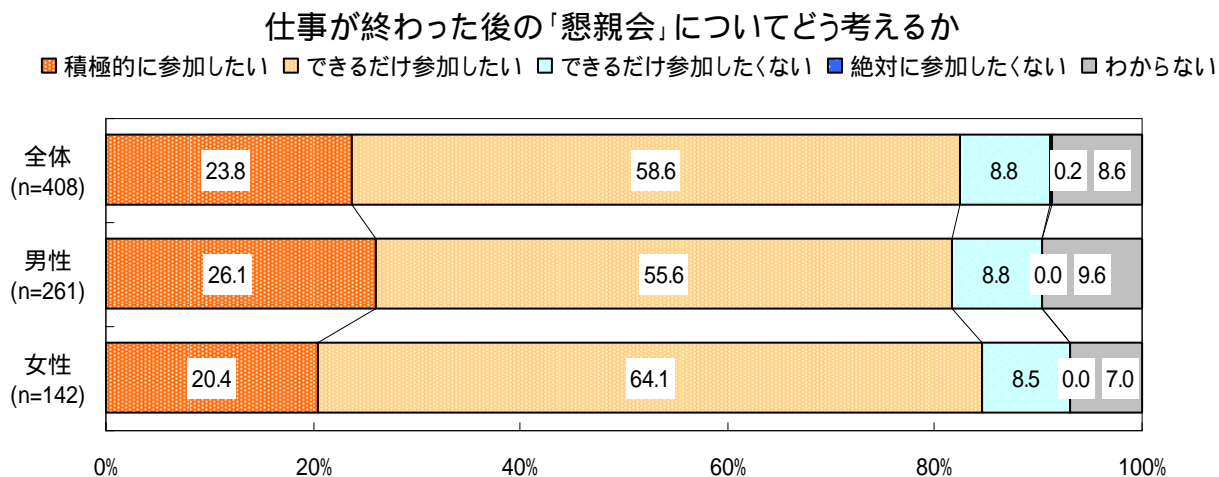
【「人生で大切なもの」 学歴別回答割合】

(%)

		家庭	仕事	出世 (会社内の立場)	趣味	健康	お金	社会 貢献
学歴別合計(n=406)		76.1	45.6	3.7	25.4	46.6	35.7	5.9
学歴別	高校卒 (n=139)	78.4	45.3	2.9	21.6	44.6	38.1	7.2
	短大卒 (n=21)	81.0	38.1	0.0	19.0	52.4	52.4	0.0
	専門学校卒 (n=82)	70.7	48.8	3.7	30.5	45.1	34.1	2.4
	大学卒 (n=147)	77.6	45.6	4.8	27.2	48.3	32.7	5.4
	大学院卒 (n=12)	66.7	58.3	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0
	その他 (n=5)	60.0	0.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0
		友達づ きあい	教養・思 想	その他				
学歴別合計(n=406)		47.0	4.9	1.0				
学歴別	高校卒 (n=139)	51.1	1.4	0.7				
	短大卒 (n=21)	47.6	4.8	0.0				
	専門学校卒 (n=82)	50.0	4.9	0.0				
	大学卒 (n=147)	44.2	6.8	1.4				
	大学院卒 (n=12)	16.7	25.0	0.0				
	その他 (n=5)	40.0	0.0	20.0				

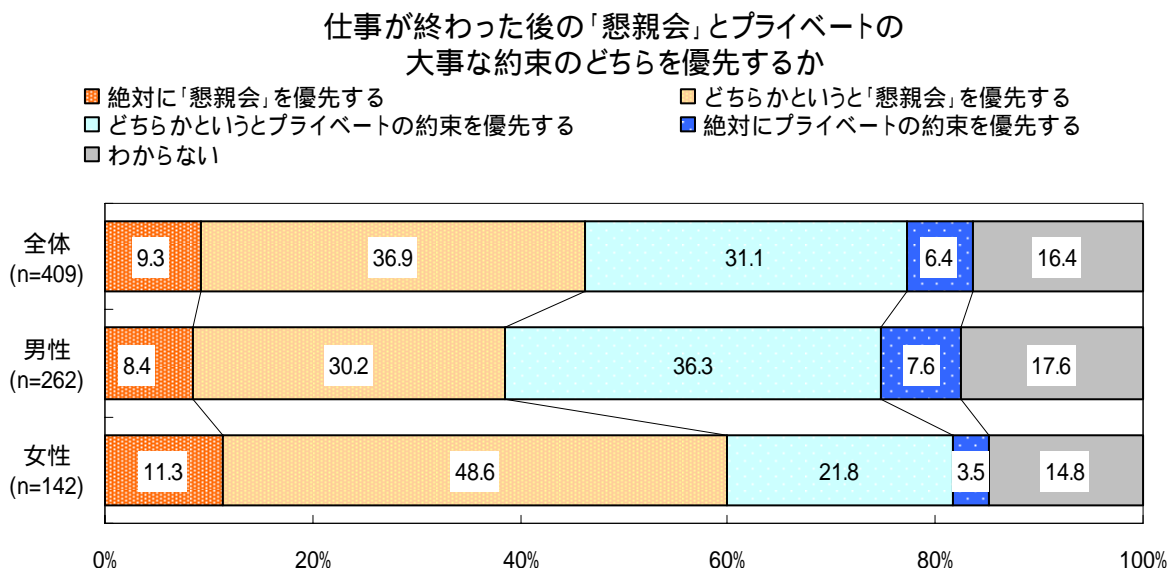
7-1. 仕事が終わった後の「懇親会」についてどう考えるか

“ 仕事が終わった後の「懇親会」(上司・先輩などとの飲み会、食事会)についてどう考えるか ” については、前向きな意見(「積極的に参加したい」+「できるだけ参加したい」)が全体の8割を超えた(82.4%)。後向きな意見(「できるだけ参加したくない」+「絶対に参加したくない」)は1割を下回り(9.0%)。うち「絶対に参加したくない」はほとんどみられなかった(0.2%)。男女別では、大きな違いはみられなかった。



7-2. 仕事が終わった後の「懇親会」とプライベートの大事な約束のどちらを優先するか

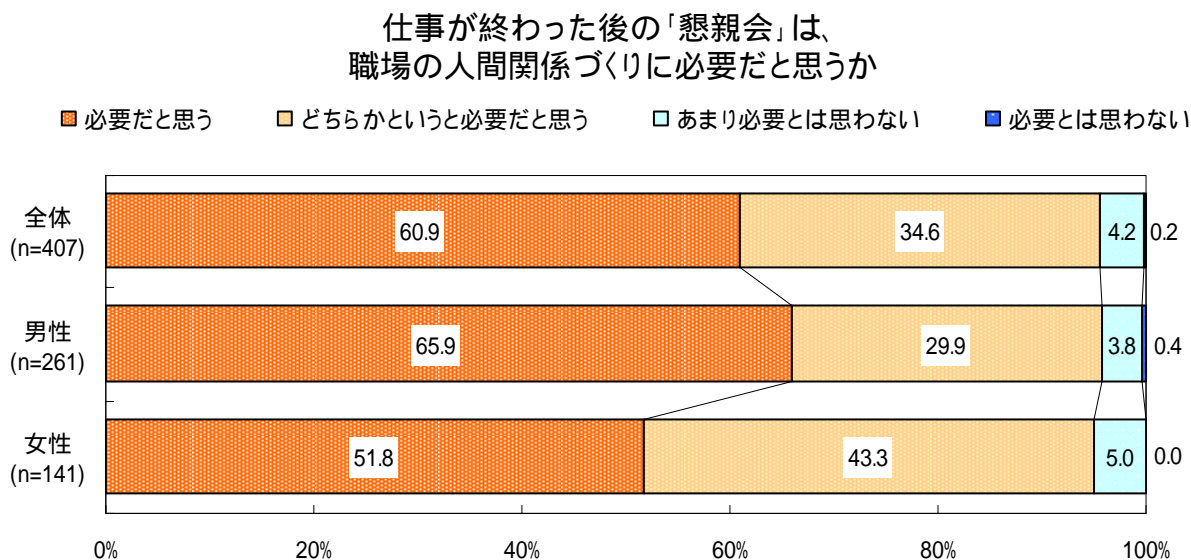
“ 仕事が終わったあとの「懇親会」と、プライベートの大事な約束(デートなど)が重なったとき(あなたなら)どちらを優先するか ” については、「懇親会」を優先する意見(「絶対に懇親会を優先する」+「どちらかというとき懇親会を優先する」)が約半数であった(46.2%)。プライベートの大事な約束を優先する意見(「どちらかというときプライベートの約束を優先する」+「絶対にプライベートの約束を優先する」)が約4割であった(37.5%)。男女別にみると、「懇親会」を優先する意見は、女性の方が高い(59.9%)。





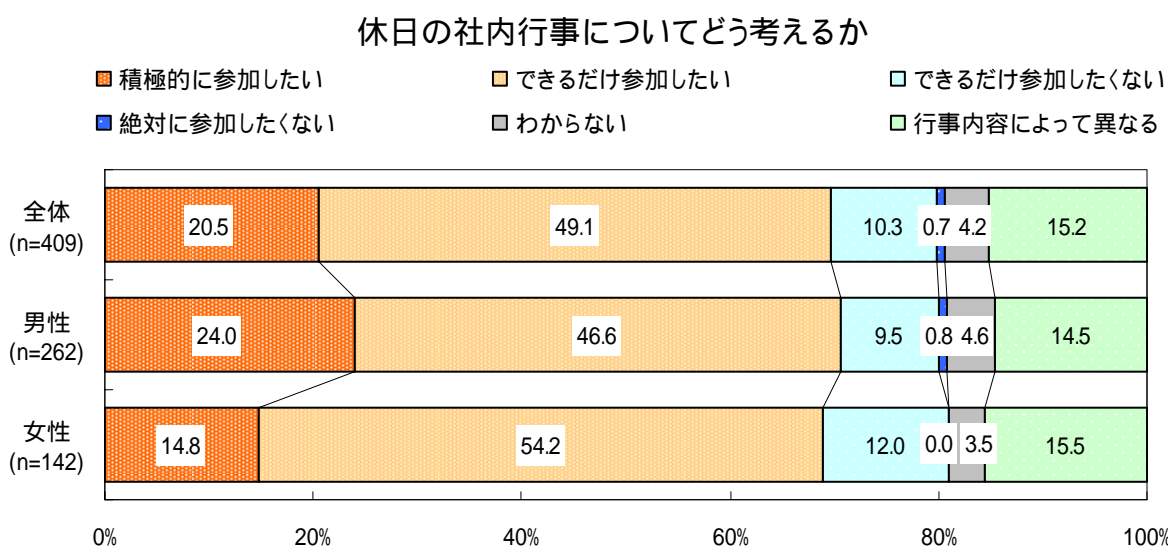
### 7 - 3 . 仕事が終わった後の「懇親会」は職場の人間関係づくりに必要だと思うか

“ 仕事が終わった後の「懇親会」は、職場の人間関係づくり（信頼関係づくり、コミュニケーションのため）に必要だと思うか ” については、必要性を感じる意見（「必要だと思う」+「どちらかという必要だと思う」）が9割を上回った（95.5%）。  
男女別にみると、「必要だと思う」の回答割合は、男性の方が高い（65.9%）。



### 7 - 4 . 休日の社内行事についてどう考えるか

“ 休日の社内行事（社員旅行、レクリエーション）についてどう考えるか ” については、前向きな意見（「積極的に参加したい」+「できるだけ参加したい」）が約7割を占めた（69.6%）。  
後向きな意見（「できるだけ参加したくない」+「絶対に参加したくない」）は約1割であったが（11.0%）、「行事内容によって異なる」（15.2%）と「わからない」（4.2%）の回答割合をあわせて約2割みられた（19.4%）。  
男女別にみると、「積極的に参加したい」の回答割合は、男性の方が高い（24.0%）。



(お知らせ)

**株式会社 百五経済研究所 (HRI)**  
**人事制度コンサルティングのご案内**

企業をとりまく環境が大きく変化する中、  
組織の活性化や業績の向上に直結する人事制度の確立が求められています。

**当社へご相談ください!**

当社が多くの企業とのおつきあいの中で培ってきたノウハウをもとに、  
貴社の人事制度の整備・改善作業をお手伝いします。  
お気軽にご相談ください。

**当社の人事制度コンサルティングの基本理念**

人間性を尊重します      創造性を発揮します      企業戦略との融合を目指します

本調査ならびに、  
人事管理・人材育成に関するお問い合わせは、下記までお気軽にお寄せください。

株式会社 百五経済研究所 経営コンサルティング部 川北・北村・森里  
三重県津市丸之内 9-18 津丸の内ビル  
T E L 059-228-9105      F A X 059-228-9380  
U R L <http://www.hri105.co.jp/>